

平成30年度予算見積調書

課室名：財務課

担当名：施設整備担当、施設企画担当

内線：6646

(単位：千円)

| 番号 | 事業名 | | 会計 | 款 | 項 | 目 | 説明事業 | |
|---|------------|-----------|---|-----|-------|--------------------|------------|-----------|
| B15 | 県立学校大規模改修費 | | 一般会計 | 教育費 | 教育総務費 | 教育財産管理費 | 県立学校大規模改修費 | |
| 事業期間 | 平成7年度～ | 根拠法令 | なし | | 宣言項目 | | | |
| | | | | | 分野施策 | 030622 質の高い学校教育の推進 | | |
| 1 事業概要 | | | 5 事業説明 | | | | | |
| <p>建築後概ね20年を経過した校舎について、屋上防水、外壁改修及び設備改修を実施し、建物の長寿命化、維持修繕費の圧縮を図る。</p> <p>老朽化した校舎の天井・壁・床の改修を実施し、施設の快適性を確保する。併せて内装の木質化を行うことにより快適性を確保するとともに、環境への配慮を図る。</p> <p>また、老朽化した特別支援学校の空調設備について計画的に更新する。</p> <p>(1) 高等学校大規模改修 1,689,634千円 (2) 特別支援学校大規模改修 78,085千円 (3) 特別支援学校大規模改修(空調) 1,352,508千円</p> | | | <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 高等学校大規模改修 改修設計、改修工事 1,689,634千円 イ 特別支援学校大規模改修 改修設計 78,085千円 ウ 特別支援学校大規模改修(空調) 改修設計、改修工事、オーバーホール設計、オーバーホール工事 1,352,508千円</p> <p>(2) 事業計画 老朽化対策のため、建設後20年を経過する校舎の大規模な改修を行う。 ア 平成30年度 (ア) 高等学校大規模改修 改修設計 3校4棟、改修工事 5校5棟 (イ) 特別支援学校大規模改修 改修設計 2校6棟 (ウ) 特別支援学校大規模改修(空調) 改修設計 3校、改修工事 7校、オーバーホール設計 5校、オーバーホール工事 13校</p> <p>(3) 事業効果 児童・生徒の安全の確保、建物の長寿命化と維持修繕の低減 ア 平成29年度：設計 5校9棟、改修工事 8校9棟、改築工事 1校1棟、空調改修設計 5校、空調オーバーホール設計 14校、実験実習棟改築設計 2校2棟 イ 平成28年度：設計 6校9棟、改修工事 9校10棟、改築工事 1校1棟 ウ 平成27年度：設計 6校6棟、改修工事 8校10棟、改築工事 2校2棟</p> | | | | | |
| 2 事業主体及び負担区分 (県10/10) | | | | | | | | |
| 3 地方財政措置の状況 緊急防災・減災事業債(14,000千円)の元利償還金の70%が後年度基準財政需要額に算入される。 | | | | | | | | |
| 4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2人=19,000千円 | | | | | | | | |
| | | | 財 源 内 訳 | | | | 一般財源 | 前年との対比 |
| 予算額 | | 県 債 | | | | | | |
| 決定額 | 3,120,227 | 2,827,000 | | | | | 293,227 | 1,450,031 |
| 前年額 | 1,670,196 | 1,569,000 | | | | | 101,196 | |